

R7.10.24知事定例記者会見
資料から一部抜粋

令和8年度当初予算編成方針



令和7年10月24日

予算編成方針の基本的な考え方

能登半島地震からの復旧・復興への対応

人口減少・少子高齢化への対応

物価高騰、賃上げへの対応

県有施設・インフラの老朽化への対応 等

限られた人的・財政的資源を効果的に活用

既存事業の抜本的見直し・
再構築の徹底

優先度を意識
重点施策へのメリハリある配分

「選択と集中」「改革と創造」による、
持続可能で、未来への希望が持てる県政運営の推進

予算編成方針のポイント①

I 重点施策

1 令和6年能登半島地震からの復旧・復興の 加速化

[要求上限なし]



崩壊した道路斜面の復旧



「地下水位低下工法」の実証実験



トイレトレーラーの導入



ドローンを活用した総合防災訓練

震災からの復旧・復興に最優先で取り組む
1日も早い復旧・復興により北陸エリア全体の復興へ

予算編成方針のポイント①

2 「人材確保・活躍の富山モデル」の構築に 向けた取組みの推進

[既存事業見直し額の**2倍**を要求枠として設定]

10月末 人材確保・活躍対策の骨子をとりまとめ（富山県人材確保・活躍推進本部）

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| 1 人材確保 | … スポットワーク など |
| 2 働き方改革 | … 多様・公正・包摂的（DE&I）職場づくり など |
| 3 人材育成 | … アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成、キャリア教育充実 など |
| 4 省力化・省人化 | … デジタル化・省力化技術の徹底活用、サービス水準の見直し など |

人材確保・活躍対策の骨子を踏まえ、①**斬新・先駆的**かつ
②**分野横断**で取り組む事業に優先的に配分

富山県の各分野における人材の確保・活躍を総合的かつ効果的に推進

予算編成方針のポイント①

3 新たな総合計画の推進

(1) 重点的に推進する人口減少対策

施策設計図を活用し、
施策を企画・立案

〔 要求上限なし 〕

I 人口減少の「緩和」

- ①自分の生き方を主体的に選択できる“とやま”
- ②働きたい、関わりたい、住みたい“とやま”

II 人口減少社会への「適応」

- ①多様な人材が活躍できる“とやま”
- ②安心して快適に過ごせる“とやま”

部局連携により実施するリーディング事業に重点的に配分

人口減少対策を「緩和」と「適応」の両面から戦略的に推進

予算編成方針のポイント①

3 新たな総合計画の推進

施策設計図を活用し、
施策を企画・立案

(2) 「未来に向けた人づくり」・「新しい社会経済システムの構築」に向けた12の政策分野の主要施策

〔既存事業見直し額の同額を要求枠として設定〕

総合計画
2つの政策の柱と
12の政策分野

政策の柱 1 未来に向けた人づくり

- ①こども・子育て ④健康・福祉・医療
- ②教育 ⑤スタートアップ
- ③文化・スポーツ ⑥人材活躍・共生

政策の柱 2 新しい社会経済システムの構築

- ⑦インフラ・県土強靭化 ⑩産業・GX
- ⑧まちづくり・交通 ⑪観光
- ⑨農林水産 ⑫環境

政策分野ごとの成果目標（5年後の姿）の達成に寄与する事業に優先的に配分

「幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～」の実現